

会 議 名	第1回港区立たかはま保育園指定管理者候補者選考委員会
開催日時	平成29年4月6日(木曜日)午後5時30分から6時30分まで
開催場所	港区役所 5階会議室
委 員	(出席者)阿部委員長、請川委員、村上委員、浦田委員、重富委員
事 務 局	芝浦港南地区総合支所管理課長 亀田 芝浦港南地区総合支所管理課施設運営担当 高野 芝浦港南地区総合支所管理課管理係 高野・桜井
傍 聴 者	なし
会議次第	1 開会 2 委員委嘱 3 委員の紹介 4 委員長、副委員長の選出 5 議題審議 議題1 公募要項について 議題2 第一次及び第二次審査基準について 6 今後のスケジュールについて 7 閉会
配付資料	[席上配付] 資料1 港区立たかはま保育園指定管理者候補者選考委員会設置要綱 資料2 委員名簿 資料3 公募要項(案) 資料4 選考の進め方(審査フロー図) 資料5 審査表(案) 資料6 今後のスケジュール 資料7 施設概要
会議の結果及び主要な発言	
	1 開 会 (芝浦港南地区総合支所長 挨拶) 2 委員委嘱 (委嘱状の交付) 3 委員の紹介 (全委員自己紹介)

	4 委員長、副委員長の選出 互選により阿部委員を委員長に選任。 「港区立たかはま保育園指定管理者候補者選考委員会設置要綱」に基づき、芝浦港南地区総合支所長を副委員長に選任。 5 議題審議 議題1 公募要項について ・事務局より公募要項(案)について説明
委員長	それでは、港区立たかはま保育園指定管理者公募要項(案)に関して、審議をいたします。何かご意見ございますか。
A 委員	副園長は、専任で2名配置とのことですが、2名の役割分担についてはどのように考えているのでしょうか。事業者にはどのように説明する予定ですか。
事務局	役割分担についても、応募事業者からご提案いただく形になります。園長の補佐が主にはなりますが、区としては、大規模園であることから、園の管理運営、保育部門の人材育成について2人で分任することを想定しています。
E 委員	園長補佐として2名必要なのはわかりますが、主任保育士という立場で担うのは難しいでしょうか。
事務局	園の規模や担う職務を考えると、副園長という立場が相応しいと考えています。また、保育士の職階を増やすことにより職員の意欲向上にもつながるだろうという意図もあります。
E 委員	副園長という職種を設けることは良いことだと思っています。副園長候補者の条件として「施設長として1年以上勤務」という文言が公募要項にありますが、条件が厳しいように思います。「クラス担任として3年以上の経験がある者、又は」と並ぶ要件なのですから、人材確保や育成の面からみても、「主任として」でもよろしいかと思いますが、いかがでしょうか。
B 委員	同意見です。
事務局	「主任として1年以上勤務」という文言に修正いたします。
委員長	一部修正の上、公募要項を決定させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。
全委員	(承諾) 議題2 第一次及び第二次審査基準について ・事務局より審査方法、選考基準等について説明
委員長	それでは、何かご意見はございますか。
C 委員	参考までに前回の公募時の応募事業者数を教えてください。
事務局	前回は平成24年に実施し、4事業者からの応募がございました。そのうち2事業者が第二次審査に進んでいます。
C 委員	職員の配置については、正規・非正規、常勤・非常勤、資格有無、経験年数を1つの項目で評価することになりますが、評価の基準はあるのでしょうか。正規職員・常勤職員の割合、年齢層に対する評価など、委員によって大きく差が出てしまうことが想定されるの

事務局	ですが。 評価基準を定めておりませんが、年齢層の極端な偏りや、正規常勤職員率が著しく低いというのは、運営上好ましくないと考えております。ただ、延長保育や休日保育も実施している園ですので、現在の園運営においても非常勤職員によって体制が確保されている面はあります。
C 委員	委員それぞれが配置のバランスをみて評価すればいいのでしょうか。
事務局	採点をしていただいた上で、判断が難しい部分があれば、第2回選考委員会時に各委員からご意見をお出しただいて、ご議論いただければと考えております。
D 委員	正規以外と非常勤というのは、定義がどのように違うのですか。
事務局	正規については、その事業者が無期雇用されている職員を指します。非常勤というのは勤務時間数による区分でして、週 40 時間未満の勤務体系の職員を指します。
D 委員	それぞれの職員の勤務体系については、ローテーション表で体制を確認する必要がありますね。配置時間が細切れになっていないか、というのも確認するポイントになると思います。非常勤職員ばかりが細切れになって配置されている、という状況は好ましくない。
E 委員	そうですね。特に乳児において、愛着関係を築くことは重要ですから。
D 委員	同じ仕事で待遇が全然違うというのも問題なので、その観点についても取り入れて評価したほうがいいと思っています。正規・非正規に関わらず、常勤職員であれば子どもとの関わり具合は同じになると思いますので。
E 委員	仕事内容がそんなに違うわけではありませんし、子どもの命を預かる責任も変わりません。それでも雇用形態によって明らかに待遇が違ってくというのは、解決していかなければならない問題ですね。
事務局	事業者からの提出書類に、雇用区分別のローテーション表や給与表がございますので、書類選考の際にご確認いただければと思います。
E 委員	第二次選考基準・採点表において、施設長に対する評価をどこに含むのか、文言を追記していただいた方がわかりやすいように思いますが、いかがでしょうか。
C 委員	総合評価の項目がありますが、全てを積算したものが総合評価になるのだと思います。4項目のうちの1つを総合評価として配点するのではなく、施設長の資質や意欲に対して評価を行う項目にしてはいかがでしょうか。
事務局	総合評価の項目を、園長及び副園長の資質や熱意を評価する項目に修正します。
委員長	それでは、これで第一次審査・第二次審査の案を決定してよろしいでしょうか。
全委員	(承諾)
	6 今後のスケジュールについて ・事務局より今後のスケジュールについての説明 7 閉会

会 議 名	第2回港区立たかはま保育園指定管理者候補者選考委員会
開催日時	平成29年 6 月19日(月曜日)午前10時20分から11時20分まで
開催場所	港区役所 5階会議室
委 員	(出席者)阿部委員長、請川委員、村上委員、浦田委員 (欠席者)中島委員
事 務 局	芝浦港南地区総合支所管理課長 亀田 芝浦港南地区総合支所管理課施設運営担当 高野 芝浦港南地区総合支所管理課管理係 高野・桜井
傍 聴 者	なし
会議次第	1 開会 2 公認会計士(類家 元之氏)からの財務状況等分析結果の報告 3 議題審議 議題1 第一次審査通過事業者の決定について 議題2 第二次審査について ①プレゼンテーションについて ②追加要望資料の有無について 4 今後のスケジュールについて 5 閉会
配付資料	[席上配付] 資料1 財務状況分析報告書 資料2 資金計画分析報告書 資料3 第一次審査集計表 資料4 第1回港区立たかはま保育園指定管理者候補者選考委員会会議録 資料5 第二次審査(プレゼンテーション・ヒアリング)審査表 資料6 第二次審査(プレゼンテーション・ヒアリング)の方法について
会議の結果及び主要な発言	
委員長 D 委員	1 開 会 2 公認会計士からの財務状況等分析結果の報告 【財務状況分析(可・不可評価) : 可 】 【資金計画分析(A～E評価) : B 】 以上を報告 これより質疑に入ります。 決算資料のうち、貸借対照表を見ると、長期借入金の額が大きいですが、どのように評価されていますか。

公認会計士	確かに長期借入金は多いですが、上場企業の100%子会社であることと、内部留保である利益剰余金が十分であることから、当面の問題はないと判断しています。
委員長	他になれば、財務状況等分析結果の質疑はこれで終了といたします。 (公認会計士退席)
	3 議題の審議
	議題1 第一次審査通過事業者の決定について
委員長	第一次審査通過事業者の決定について審議をいたします。まず、各委員から講評をお願いします。
A 委員	全体的にポイントをおさえられた提案になっています。食育や食農指導については、特色ある取組がなされていると感じました。延長保育事業では、空間づくりやおもちゃ配置に、細やかな対応を読み取ることができ、大変良いと思いました。また、高層マンション世帯が多いことから、戸外活動を重視するなど、地域に合った提案がされています。法人の中で、保育士養成講座を行い、養成した保育士を雇用していくという取組も評価できます。
B 委員	正規常勤保育士の割合が高く、安定的な保育を実施しようとする事業者の姿勢が評価できます。英語やリトミック、体操などのプログラムは子どもに効果的な活動とは思いますが、ただ、保育課程や保育計画の提案をみていると、プログラムの実施が主になってしまうようにも感じられました。
C 委員	地域特性をよく捉えており、地域に根ざした保育園を目指す姿勢が評価できます。保育士の採用が難しい現状がありますが、提案されている賃金で人が集まってくるのかについて、事業者にきいてみたいところです。
D 委員	保育指導計画をはじめとして、提案は実現性、信頼性のあるものであり、保育園運営実績も豊富な事業者です。保育士確保に向けて、独自に奨学金制度をつくっている点については、高く評価しました。大規模保育園において3歳未満児の保育は、特に配慮が必要になりますので、その部分がもっと言及されていればより良かったと思います。 委員の方々から意見を伺いましたが、この時点で採点に変更がある場合はお知らせください。
事務局	
委員長	
全委員	・採点集計結果を報告 747点ということで確定させたいと思いますが、よろしいでしょうか。 (承諾)
委員長	続きまして、第一次審査を通過させるか、否か、についてご意見ををお願いします。
C 委員	通過ということでいいと思います。
委員長	それでは、第一次審査通過でよろしいでしょうか。
全委員	(承諾)
	議題2 第二次審査について
	・事務局から「プレゼンテーション」「追加要望資料」について説明

委員長	プレゼンテーションの方法や出席者数について、何かご意見はございますか。
C 委員	パワーポイントを使うか、紙媒体のみにするかについては、事業者にお任せするかたちでよいと思います。
D 委員	園長と副園長についてですが、計3名出席してもらいますか。
B 委員	副園長は1名にして、先ほどご意見が出ました賃金や保育士採用について回答できるように、本部からも1名ご参加いただくのが良いと思います。
A 委員	追加で資料を出していただくほどではないのですが、保育所保育指針が改定されますので、それに対して事業者としてどのように取り組んでいくかについて、質問したいと思っています。保育士への研修を充実させるのであれば、その具体的な内容についてもお答えいただきたいです。
事務局 委員長	事業者事前に質問事項を伝え、回答を準備しておいていただくことはできます。 それでは、 ・プレゼンテーション方法については事業者の判断とする ・出席者は園長、副園長1名、本部担当者1名の計3名 ・保育所保育指針改定に伴う事業者の取組について、回答を求める旨を事業者へ事前通告する ということで決定しますが、よろしいでしょうか。
全委員	(承諾) 4 今後のスケジュールについて ・事務局から今後のスケジュールについて説明 5 閉会

会 議 名	第3回港区立たかはま保育園指定管理者候補者選考委員会
開催日時	平成29年7月3日(月曜日)午前10時15分から11時15分まで
開催場所	港区役所 5階会議室
委 員	(出席者)阿部委員長、請川委員、村上委員、浦田委員、中島委員
事 務 局	芝浦港南地区総合支所管理課長 亀田 芝浦港南地区総合支所管理課施設運営担当 高野 芝浦港南地区総合支所管理課管理係 高野・桜井
傍 聴 者	なし
会議次第	1 開会 2 議題審議 議題1 第二次審査(プレゼンテーション及びヒアリング)について 議題2 指定管理者候補者の決定について 3 閉会
配付資料	[席上配付] 資料1 第3回港区立たかはま保育園指定管理者候補者選考委員会 タイムスケジュール 資料2 第二次審査(プレゼンテーション・ヒアリング)審査表 資料3 第二次審査(プレゼンテーション・ヒアリング)評価用メモ 資料4 第一次審査(書類審査)集計表 資料5 第2回港区立たかはま保育園指定管理者候補者選考委員会会議録
会議の結果及び主要な発言	
A 委員	1 開 会 2 議題審議 議題1 第二次審査 ・事業者によるプレゼンテーション ・ヒアリング 保育士の資質向上のために研修を実施されていますが、平成 30 年度からの保育所保育指針の改定に対応して、保育内容の充実のためにどのような研修を行う予定か、具体的に教えてください。
事業者 A	まず、改定内容を理解するための勉強会を実施します。指針を理解した上で、たかはま保育園として、子どもたちをどう育て向き合っていくのかを職員間でよく話し合い、園運営につなげていきたいと考えています。また、毎日昼礼を実施し、その中で、保育行政の動きを学んだり、夕方以降の時間も組み合わせて、事故やヒヤリハットの共有・検証を行います。保育の質の向上のために、実際の保育場面を活用したケース検討会等も実施し

B 委員 事業者 A	ていく予定です。 法人として、外部講師を招いた研修を実施されていますか。 年間200コマ程度の研修を行っており、外部講師による研修も含まれます。手遊びやアレルギー、発達障害等の保育内容に関わる研修や、階層・職層別の研修も実施しています。園内での研修では、危機管理の専門家を招いて実施しているケースもあります。
C 委員 事業者 A	保育士確保のために、法人として取り組まれていることを教えてください。 全国で保育所を運営していることを活かして、全国各地で採用活動を実施しています。保育士不足は特に東京近郊において逼迫しています。関東外での採用された方にも、東京近郊にて勤務していただけるよう、食事付きの寮を完備し、提供しています。また、一昨年度から「保育士資格取得コース」を開講しています。入社してから資格を取得できるようサポートしています。保育士志望の学生向けに奨学金制度も導入しています。
D 委員 事業者 A	大規模園を運営するにあたっての課題や、それに対する取組についてどのように考えていらっしゃいますか。 園児が多くても、多いと感じさせない園運営を心がけます。特に乳児クラスについて愛着関係を築くことは重要ですので、個々との関わりを大切にして、家庭に近い状況で保育を行います。クラスを2つに分けて活動をしたり、保育士は担当制にしたりして取り組んでいきます。また、人数が多いと、日々の送迎時だけでは全員の保護者とお話することが難しくなります。懇談会の実施や個人面談を行うのはもちろんですが、コミュニケーションを深めるために、誕生会へのご招待を企画しています。誕生会後は、園長、副園長や主任とティータイムを設けて、お子さんのことや園運営についてお話しし、信頼関係を築いていきたいと考えています。
E 委員 事業者 A	副園長の役割について、どのようにお考えか教えてください。 園長との連携が重要だと思いますので、細やかな報告・連絡・相談を行っていきます。積極的に保育現場に関わっていき、職員や園児・保護者と園長との橋渡し役となります。
委員長	時間になりましたので、事業者の方への質疑を終了します。事業者の皆様、ありがとうございました。 (採点及び集計)
委員長	議題2 指定管理者候補者の決定について
A 委員	各委員の皆様から講評をお願いします。 プレゼンテーションやヒアリング時の受け答えから、園長候補者は、安心して園をお任せできる方だと評価しました。運営実績が豊富であり、保育園運営方針や理念も確立されていて信頼できる事業者であると思います。研修については、法人として準備されている研修はかなりしっかりしているようですので、現場レベルにおける保育内容についての研修の具体的なお話がもっと出てくるとより良かったと思います。
C 委員	地域特有の課題を把握できていて、園運営にも活かされています。また、160名を超える園を運営する上での課題や、それに対する取組についても考えられています。全体的に見て、十分にお任せできる事業者であると判断しました。
B 委員	園長候補者から、細やかな配慮がなされた一人ひとりを大切にしたい保育や、地域特性を活かした保育を行うというお話が聞けて良かったです。また、区の保育に対する考え方をきちんと理解されて取り組まれているということをお話しされていたので、その点も高く評価しました。近隣保育園への園庭開放や連携保育園との交流保育など地域の保育園と

D 委員	の連携についても積極的に考えられていて良いと思います。ただ、自園の園児とのスケジュール調整についてなど具体性が見えればより良かったと思います。 地域の中でのたかはま保育園の状況を踏まえた上で、運営方針がつけられていることが評価できます。園運営を安心して任せることができると判断しました。園長候補者だけでなく、副園長候補者についても、自身の役割について承知し、やるべきことを認識できているようでしたので、その点も評価しています。
E 委員	提案内容だけでなく、園長候補者も、法人としても、安定感があり、園運営をお任せできると評価しています。副園長は、現場の声を積極的に受け止め、それを園長に伝えていくという中間的な役割が求められますが、副園長候補者はその役割をしっかりと理解されていました。
委員長	それでは、点数を確認します。第二次審査は合計500点満点中、385点となりました。第一次審査の得点が747点でしたので、合計しますと、1, 132点という結果でございます。点数の変更はないようですので、第一次審査、第二次審査合計点数を1, 132点で確定します。
全委員 委員長	今回は1事業者のみの応募でしたが、たかはま保育園指定管理者候補者として決定してよろしいでしょうか。 (承諾) 当委員会では、応募事業者を指定管理候補者として決定いたします。
	3 閉会